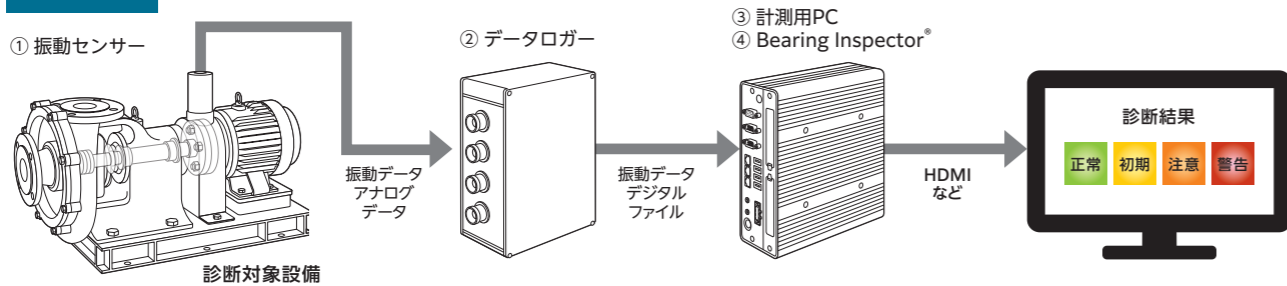


ご用意
いただくもの

- ① 振動センサー
- ② データロガー
- ③ 計測用PC
- ④ Bearing Inspector®



動作環境	OS	Windows11 IoT Enterprise
	CPU	Intelプロセッサー N97 (相当) 以上を推奨
	メモリ	8 GB以上を推奨
	ストレージ空き容量	約30 GB以上

備考1 Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
2 Intelは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。



軸受診断エッジアプリケーション
Bearing Inspector®
CAT.No.6603/J



Q & A

- Q** Bearing Inspector®とはなんですか？

A 軸受メーカーであるNTNが提供するソフトウェアです。軸受の状態を簡単に診断できます。
- Q** NTNの軸受でなくても診断できますか？

A どのメーカーの軸受でも診断できます。
- Q** しきい値は自動的に設定されるとありますが、手動設定もできますか？

A 手動でも設定できます。
- Q** 軸受の精密診断ができますか？

A 本ソフトウェアは、軸受の状態を簡易的に診断するためのツールです。より詳細な精密診断には、別途専門機器による解析が必要です。
- Q** どんな回転機械でも診断できますか？

A 回転速度が1,000~4,000 min⁻¹の機械を推奨していますが、環境次第ではこの限りではありません。
- Q** 体験キットはありますか？

A はい、ございます。ご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。
- Q** アプリケーションのバージョンアップ方法を教えてください。

A ご購入者へ個別にご案内し、ご希望の方法で提供します。

技術・価格・納期等のご照会・相談は最寄りの支社・営業所にお申し付けください。
メールでのお問い合わせ先：bearapp-support@ntn.co.jp

営業拠点情報は
こちら



NTN株式会社

お問い合わせは

●カタログの内容については、技術的進歩および改良に対応するため製品の外觀や仕様などは予告なしに変更することがあります。また、内容の正確さを維持するため、細心の注意を払っておりますが、万が一、誤記および製本上の落丁を起因とする損害が発生した場合の保証責任については負いかねます。



軸受の異常を見逃さない ～軸受診断ソフトウェア～



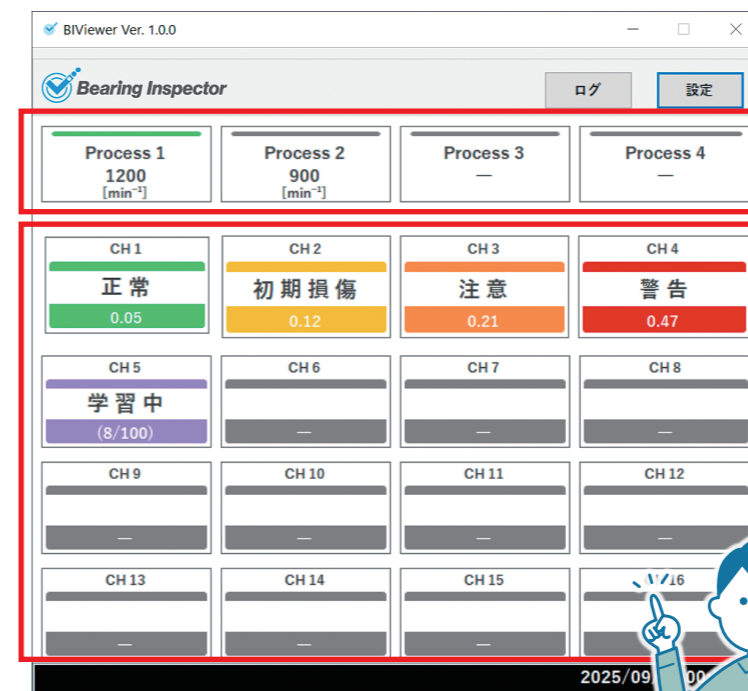
Bearing Inspector®は、軸受の異常を早期検知することで予期せぬ故障を防ぎ、設備の安定稼働を支えます。点検作業の負担を軽減し、効率的な保全や安定した生産を実現します。

軸受診断プロセス

わずか4ステップで軸受を診断できます。自動で「学習」「診断」が実行されるため、簡単に運用できます。複雑な設定作業は不要で、既存設備への導入も容易です。



※ 監視を開始するには使用環境に応じた設定が必要です。
※ 監視を開始するまでの作業はNTNが代行・支援します(有償)。

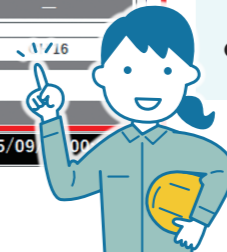


設備稼働状態 表示部

- 設備の稼働状態を数値で表示
- 事前に設定した診断実行条件の範囲にあるかを判定、表示

軸受診断結果 表示部

- 軸受の状態を4段階(正常・初期損傷・注意・警告)で表示
- 最大16箇所の診断結果をリアルタイムに表示
- 診断しきい値の学習中は、学習回数を表示
- 表示行数は変更可能



診断結果が一目でわかる

製品の特長

▶ 「誰でもプロの診断を」 — NTN独自の診断技術 —

軸受メーカーであるNTNが培った知見をアルゴリズム化
様々な設備に対応し、信頼性の高い診断結果を提供
誰でも簡単に診断結果が得られ、人材不足や属人化などの課題解決に貢献

▶ 「止まらない現場へ」 — 安心のリアルタイム監視 —

軸受異常の兆候をいち早く捉え、重大なトラブルの発生を未然に防止
巡回点検の負担を大幅に軽減し、保全作業を効率化
適切な保全計画の策定や、設備の安定稼働に貢献

主な活用シーン

連続稼働する様々な設備の軸受診断ができます。

